

平成24年度の主な事業報告

社会福祉法人清祥会

社会福祉事業

本年度は、開設10年を迎え、改めて基本理念・基本方針を念頭にサービスの充実に努めるとともに、適切な運営体制の整備を行った。

事業全体としては、入所者の入院は、前年よりやや少なくなり、他事業についても稼働率が向上するなど安定して運営できた。

施設ケア全般としては、利用者本位と自立支援の視点に立って、また全国老人施設協議会の重点項目に沿って「水分摂取」「栄養改善」「嚥下障害への対応」「排泄支援」「看取り介護」「医療的ケア」などを継続的に実施しました。また、国や県、全国老人施設協議会等の研修会や東海北陸ブロック研修会などに参加するとともに、法人内研修会も計画的に実施し、基礎的な知識や技術の確認、質の高いサービス提供のための土台作りを行った。

また例年通りの介護福祉士や理学療法士養成校からの実習指導の他、新たにあん摩マッサージ師養成校からの臨床実習を受け入れるなど次世代の育成にも努めるとともに、他施設からの実習・見学も随時受け入れた。

地域包括支援センター柳田支所を受託し、居宅支援と連携のうえ安定した支援がおこなえている他、能登町いきいきデイサービスや地域支援事業なども受託し経営基盤の安定がはかられており、事業全体が、順調に実施することができた。

また、施設内保育所の運営などを通して、安心して働ける環境づくりを念頭に職員の安定雇用にも努めた。

公益事業

収益事業